

「MOTTAINAI」精神で3 R活動



(環境省出典)

- ① リデュース：ゴミの出ないシステムを工夫し、ゴミの発生を抑制することです。
- ② リユース：使い終わったものを、同じ用途や他の用途に、そのままの形で再び使うことです。
- ③ リサイクル：一度使ったものを回収して加工し、再び資源やエネルギーとして使うことです。

**循環型社会の構築には“もったいない”
という気持ちがとても大切です。**

Q1 エコイベントは派手にする？

食器返却所やゴミステーションは、よく目立つように工夫し、リユース食器を使用する目的や、ゴミの分別方法が説明できるスタッフをつけましょう。ゴミ拾いのボランティアさんも派手にカッコよく！きれいで楽しいイベントをアピールすることは、来場者への環境意識の啓発効果と、食器返却率の向上につながります。

Q2 食器の回収率をあげるには？

リユース食器をPRすることが一番ですが、デポジットシステムがあります。飲食代に預かり金（食器購入相当額）を上乗せして販売し、食器の返却時に預かり金を返します。また、食器だけを預かり金方式で貸し出す方法もあります。デポジットをかけると食器の持ち帰りや投棄を防ぎ、回収できなかった場合の損失補償にあてることができるのですが、小銭の管理に多少手間がかかります。これまで多くのイベントでリユース食器が使用されましたが、回収率は98%です！

Q3 リユース食器は衛生的なの？

リユース食器は衛生的です。使用後は障がい者の福祉作業所で丁寧に洗浄し、高温乾燥機で乾燥殺菌してから、衛生的に保管されます。再び使う時には、目視検査後アルコールで再消毒され、ビニール袋に包まれコンテナで出荷されます。イベントにマイ 食器を持参する場合や、イベント会場で調理や盛り付けをする時も、手洗いなど衛生管理には十分注意しましょう！

▼このリーフレットは

このリーフレットは、平成23年度群馬県NPO協働提案パイロット事業「環境配慮型のイベントを広げよう」から、県と粕川フラワーロードの会が協働で作成しました。粕川フラワーロードの会は、ごみの不法投棄防止や花の景観まちづくりなどを目的に、粕川土手等に花の植栽を行う環境美化ボランティア団体です。これまで、環境大臣表彰や全国花のまちづくり表彰など多くの功績を残してきました。

平成19年には、分別されないままあふれ出るごみ箱をイベント会場の不法投棄と捉え、イベントごみの発生抑制の手段として群馬県で初めてリユース食器事業をスタートさせました。環境配慮型のイベントを行うには、3Rの推進と様々なエコ手段を複合的に織り込むことが大切で、リユース食器の活用はその中の一つの方法ですが、ごみの減量には最大の効果が得られます。美しいふるさと美しい地球のために、ぜひ一度リユース食器を使ってみませんか！

● 群馬県内では唯一粕川フラワーロードの会がリユース食器の貸出事業を行っています。

レンタル価格も通常より利用しやすく設定されています。詳細はお気軽にお問い合わせください。

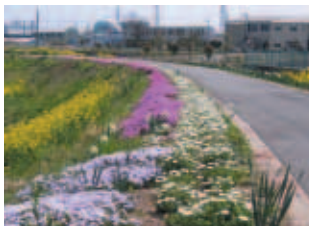
〒372-0022 群馬県伊勢崎市日乃出町285-1

(TEL 0270-25-6334 / FAX 0270-25-6252 / Eメール fe5spa@soleil.ocn.ne.jp)

● 全国では40ヶ所にリユース食器を扱うNPOや地方公共団体があります。

貸出方法が異なりますので、「リユース食器ネットワーク」のホームページをご覧ください。

(TEL 03-3813-9735 / FAX 03-3813-9737 / ホームページ <http://www.reuse-network.jp>)



編集・発行 ◆ 粕川フラワーロードの会
◆ 群馬県環境政策課

～ 環境配慮型のイベントをひろげよう！～

リユース食器

エコイベントの運営 & リユース食器の活用方法



H23 群馬県NPO協働提案パイロット事業
(実施主体／粕川フラワーロードの会)

群馬県のマスコット
ぐんまちゃん